

研修だより

No.4

研鑽の夏、始まる…！！

今日で1学期が終わり、明日から夏休みが始まります。今年度の研究がスタートしてからほんの数ヶ月ほどしか経っていませんが、どのブロックでも積極的に授業構想シートを使った授業づくりに取り組んでいただき、研究を深めることができていると思います。豊成小のチーム力を実感しました♪夏休み中にも、2学期以降の授業を考えたり、校内研の指導案を作成したりすると思いますので、次のポイントを変更・意識していただきたいと思います。

①指導案に載せる授業構想シートについて

変更をお願いします！

授業者が資料として提示した授業構想シートを見たときに、どのように子どもと考えたのか、作ったのかがわかりづらい…。

⇒指導案の資料としての授業構想シートは色別の線で囲むように変更します。青の枠線は子どもが考えた部分、赤の枠線は教員が考えた部分とします。補足の説明があれば吹き出しを使って書いてください。また、授業によってはシートを作る順番が提案と変わる場合もあると思うので、書いた順番に番号を載せてください。

例

学びスタート！ ① ○説明文の学習って、どんな学習なのだろう？ ○「時計の時間と心の時間」を読んで、感じたことを伝え合おう！	② 子どもがつくる。 ○時計の時間と心の時間の違いは何だろう？ ○筆者の主張は何だろう？ ○どのような事例を用いて、自分の考えを展開しているのだろう？ ○「心の時間を頭に入れて、時計の時間を道具として使う」ってどういうことだろう？ みんなで考えたい問い																																										
④ 学習内容 ①「笑うから楽しい」を読み、説明文の学習の仕方を確認する。 ②「時計の時間と心の時間」を読み、学習計画を立てよう。 ③自分達で考えた問いを整理しよう。 ④自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。 ⑤意見文を書く用意をしよう。 ⑥学習したことを生かして、意見文を書こう。	⑤ 単元の最後に、友達に、 何で作りますか？何をしますか？ 効果的な事例を用いた意見文を書く！ ③ 教員がつくる。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>単元</th> <th>学習目標</th> <th>学習内容</th> <th>学習計画</th> <th>学習成果</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>説明文の学習の仕方を確認する。</td> <td>「笑うから楽しい」を読み、説明文の学習の仕方を確認する。</td> <td>学習計画を立てよう。</td> <td>自分達で考えた問いを整理しよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>「時計の時間と心の時間」を読み、学習計画を立てよう。</td> <td>「時計の時間と心の時間」を読み、学習計画を立てよう。</td> <td>自分達で考えた問いを整理しよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>自分達で考えた問いを整理しよう。</td> <td>自分達で考えた問いを整理しよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> <td>自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。</td> </tr> </tbody> </table> 自分達で考えた問いを解決するような学習内容にする。	単元	学習目標	学習内容	学習計画	学習成果	評価	1	説明文の学習の仕方を確認する。	「笑うから楽しい」を読み、説明文の学習の仕方を確認する。	学習計画を立てよう。	自分達で考えた問いを整理しよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	2	「時計の時間と心の時間」を読み、学習計画を立てよう。	「時計の時間と心の時間」を読み、学習計画を立てよう。	自分達で考えた問いを整理しよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	3	自分達で考えた問いを整理しよう。	自分達で考えた問いを整理しよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	4	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	5	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	6	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。
単元	学習目標	学習内容	学習計画	学習成果	評価																																						
1	説明文の学習の仕方を確認する。	「笑うから楽しい」を読み、説明文の学習の仕方を確認する。	学習計画を立てよう。	自分達で考えた問いを整理しよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。																																						
2	「時計の時間と心の時間」を読み、学習計画を立てよう。	「時計の時間と心の時間」を読み、学習計画を立てよう。	自分達で考えた問いを整理しよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。																																						
3	自分達で考えた問いを整理しよう。	自分達で考えた問いを整理しよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。																																						
4	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。																																						
5	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。																																						
6	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。	自分達で考えたことを共有し、文脈を深めよう。																																						

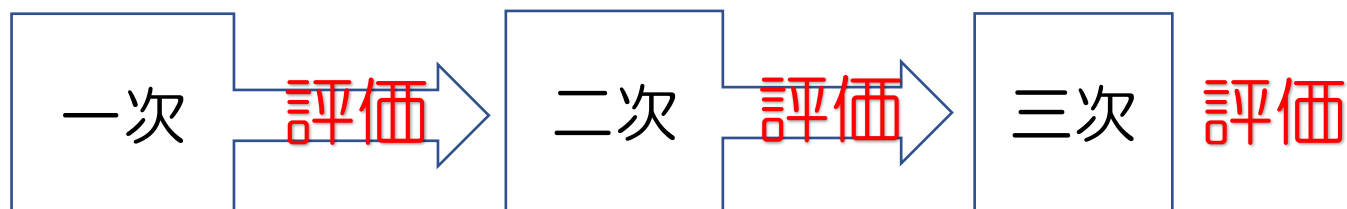
②評価について

授業づくりの際、意識してみてください！

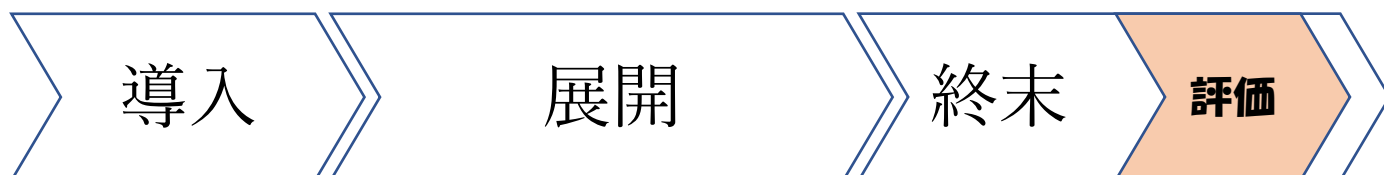
今年度の研究内容の1つとして、「ルーブリックを活用した評価」があります。自分の学習を評価することは大変価値のある学習活動です。「いつ」「何を」「どのように」評価するのか、授業を考えるときに意識してみてください。

いつ

単元の中で



授業の中で



何を

3観点の全て 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習する態度	重点を置く観点だけ ・知識・技能のみ ・思考・判断・表現のみ ・主体的に学習する態度のみ	パフォーマンス課題に対する評価 ・四百字以上で書くことができる ・3つの段落に分けて書くことができる ・資料を使って説明することができる
--	--	--

「何を」の部分につきましては、どのような方法がベストか、先生方の実践を教えてくださいと思っています。いろいろな方法でルーブリックを作り、使ってみた成果や課題を教えてくださいと嬉しいです！

どのように



これらのポイントを意識し、授業づくりに活かしてみてください。
それでは、よい夏休みをお過ごしください！！